

よろ一え 大津留

おおつる交流センター便り

よろ一え

No.54

令和3年9月9日
 大津留まちづくり
 協議会発行
 ☎080-7989-1497

お知らせ

2612日(日) 議員旗争奪グラウンドゴルフ大会
 2612日(日) おおつるマーケット
 どちらも**中止**となります

大津留の地域づくりに関するご意見、ご要望「よろ一え」の感想等をお寄せください。



中尾にお住まいの首藤 順子さんがこのたび本を出されました。実家長崎のお兄さんを昨年看取った、思い出のエッセイです。交流センターでも購入できます♪

順子さんより
 誰もが大切な人とのつらい別れを経験すると思いますが、死別をネガティブに考えないで、残された者の心に、何を残してくれたかを思い出していくエッセイだと思います。郷土愛、家族愛の温もりを感じて頂けたら嬉しいです。

梨 販売中

二月に柚の木地区に移住された【藤原なし園】の藤原 司さん
 丹精込めて作られている梨を【おおつる交流センター】で販売しております。
 今の品種は、豊水。今月下旬頃は、新高。と、時期に合わせた品種がお目見えします。交流センターより、全国発送も行っておりますので、ぜひご利用くださいませ♪



毎月第1・3
 木曜日
 13時半頃

移動式の
 パン屋さんが
 きます♪
 是非、お越し
 下さいませ♪

おおつるの人々③

宗寿寺地区 自治委員 工藤 正人さん(61歳)



27歳の時、ボクシング全日本大会でライトフライ級チャンピオンとなった【ミサイル工藤】こと、工藤 正人さん。学生の頃は柔道をし、トレーナーとなり、子供達に教えていたが、国体の決勝で負けた時に柔道には区切りをつけて22歳でボクシングの道に。当時、4歳年上の具志堅用高さんのボクシング姿をテレビで見ているかっこいいなと思ったのがきっかけだそう。

楽しさもあったが、いつも走って、いつも苦しかったボクシングの世界。多い時は、一年に6回試合をしていたとの事。

28歳で引退し大分でジムのコーチをしながら独立の準備をし、平成4年に賀来にジムを開設。今では小学1年生〜75歳まで約50人の生徒をかかえる会長でありながら若手選手の相手もこなしています。そして趣味のゴルフも楽しむパワフルな姿の反面、ジムの外には、沢山のお花を飾るギャップも見せて下さいました。

おおつる交流センターにお茶にくる人が増えるといいなとおっしゃられていました。